令和８年度予算審査

税金の使い方が決まりました

市長から、令和８年度の予算案が提出され、議長以外の全議員で構成する予算決算委員会において、内容を審査しました。

審査の結果、全ての予算案を可決し、令和８年度の税金の使い方が決まりました。

※万円未満切り捨てのため、合計が合わない場合があります

総　額	**508億1,131万円** （前年度比　＋21億1,698万円）
一般会計予算	**349億2,000万円** （前年度比　＋16億3,000万円）
特別会計予算	**95億4,937万円** （前年度比　＋3億7,168万円）
企業会計予算	**63億4,193万円** （前年度比　＋1億1,530万円）

■特別会計の内訳

国民健康保険特別会計	82億8,586万円
後期高齢者医療特別会計	12億6,351万円

■企業会計の内訳

水道事業	（収益的支出）	13億2,694万円
	（資本的支出）	8億5,257万円
下水道事業	（収益的支出）	26億1,968万円
	（資本的支出）	15億4,272万円

「未来をひらき、魅力あるたはらを創る」予算

本市の市税収入は、製造業を中心に各国の通商政策やイラン情勢による影響などが危惧され、非常に厳しくなることが見込まれます。一方歳出では、サンテパルクたはらのリニューアル整備などの大型事業に取り組むほか、社会保障関係費、デジタル化に向けた情報システム関連経費、老朽化した公共施設の長寿命化や、災害に対応するインフラの強靭化の費用などに加え、物価高騰や賃金上昇に伴う事業費が増大しています。

このような状況の中、令和8年度においては、「第2次田原市総合計画第3期実施計画」に掲げる施策を実施し、市民一人一人が幸福を感じ、生きがいをもって生活できる環境づくりを推進するための「未来をひらき、魅力あるたはらを創る」予算が、市長から提出されました。

令和8年度の重点施策

①住み続けたいまちづくり
②住んでみたい・訪ねてみたいまちづくり
③未来につながるまちづくり

▽予算決算委員会での審査は8ページ